

登録コード	HM130300	開講年度	2026			
授業題目	災害医学特論				担当教員	今村 浩 他
英文授業名	Disaster Medicine				副担当	高山 浩史・問田 千晶
単位数	2	講義期間	不定期	曜日・時限	集中・不定期	対象学生
講義室			授業形態	講義	備考	1年次
信大コンピテンシー	非該当					
(1)授業の達成目標/Course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素				(授業の達成目標)	
	2026HM医学分野加, 2025HM医学分野加, 2024HM医学分野加, 2023HM医学分野加					
	【専攻】医学または保健学の研究に対する世界標準の専門分野における深い知識・卓越した技能				・大規模災害における医療の特殊性と社会との関わりについて説明できる。	
(2)詳細/Detailed information	災害時におけるトリア - ジと災害医療の理解を深める。災害時に発生する様々な問題についての理解を深め、災害医療体制の構築の重要性を理解する。					
(3)授業の概要/Overview of course	災害医療の特殊性を理解し、現状での問題点を抽出する。					
(4)授業計画/Course plan	1回：災害医学総論 災害の種類とフェーズ、平常時の医療と災害時医療の共通点と相違点、災害医療研究の現状について理解を深める。 2回：災害時に発生する傷病 災害時に特徴的に発生する傷病についての理解を深め、対処法を検討する。 3回：災害医療における指揮命令系統 災害時にまず必要とされる指揮命令形の確立について過去の事例を通して理解を深める。 4回：災害医療における情報伝達 災害時の情報伝達について、近年のITを駆使した情報伝達の災害医療への応用について理解を深める。 5回～15回：1回～5回で学んだ各種災害医療システムについて、我が国の現状では対応しきれない問題点を抽出し議論する。 担当 今村 浩：第1,2回 問田千晶：第3,4回 高山浩史：第5～15回					
(5)成績評価の方法・基準/Grading/evaluation method/evaluation criteria	試験を受けるためには2/3以上の出席が必要である。 期末試験（100点満点）成績により決定。 得点率による評価基準は次の通りにする。90%以上：秀、80 - 89%：優、70 - 79%：良、60 - 69%：可、59%以下：不可					
(6)履修上の注意・事前事後学習の内容・テキスト・教材・参考書/Notes/Prep and review work/Textbook(s)/Reference work(s)	学生参加型の授業です。積極的な発言を期待します。					
(7)質問,相談への対応/Questions and requests for advice	E mailにて受け付けます。					
(8)授業の形式/Course format	講義、スライド、ビデオ、プリント					